Photographic Society of
Zone System

ゾーンシステム研究会会報　Web 公開版
発行日：2015.12
発行者：中島秀雄
事務局：畑文夫
編集部：荒井崇

NO.60

CONTENTS

- 東川町文化ギャラリー写真展報告
- ゾーンシステム研究会写真展（東川町展）全作品
- ゾーンシステム研究会写真展（東川町展）作品データ
- ゾーンシステム研究会写真展（東川町展）メディア掲載
- インフォメーション

東川町文化ギャラリー　写真展報告

中島秀雄

今年の写真展は久しぶりの地方展として写真の町・北海道東川町で開催することになった。

そのきっかけは、当地で活躍する写真家 渡辺信夫さんの推薦だった。数年前にコスモスの新山さんから紹介された渡辺さんは、北海道に魅せられて東京から移住し、銀塩で長く写真作品を発表している。研究会とは作風に違いもあるが、北海道に銀塩写真を再び広めたいとの熱い思いを語

展示準備

ワークルーム

ってくれた。

渡辺さんの提案は、東川町文化ギャラリーで研究会の写真展を行い、さらにゾーンシステムのレクチャーを開催して当地にも銀塩ファインアート写真の認識を広めることであった。

北海道上川郡東川町は、1984 年に写真の町宣言をしている。以来、国内ばかりではなく海外にむけても町を挙げて情報を発信し続け、毎年 8 月のフォトフェスティバルには世界中から多くの写真関係者を集める写真文化の町となっている。

10 月 8 日夕方

めずらしく北海道に接近した台風 23 号を追いかけるかたちとなり、先遣隊の北野、橘田、岡崎、長谷川各氏と中島は、旭川空港に 1 時間遅れの到着となった。

10 日からスタートする写真展準備のためにギャラリーに入ったところ、一足先に着いていた臼井氏に迎えられた。これまで連絡を取り合ってきた学芸員の吉里さんに挨拶し、会場と作業場を案内してもらったが、この日は荷物の確認と明日の予定を打ち合わせ、すでに暗くなった町を通り抜けて宿舎の岩島邸に向かった。

10 月 9 日

写真展の準備は全紙サイズとポートフォリオ

の作品をギャラリーのフレームに額装することからスタートした。ワークルームは広い作業テーブルを中心に、その周囲にガラス、アクリル、フレームがサイズ違いに整理され、ナイフ、鋏、テープなども一目でわかるようにまとめられており、おかげで作業はスムーズだった。

全作品 71 点、これを壁面に展示する担当は二人の女性で、展示作品の高さ、間隔を決め、糸を引き、釘を打って進めていく手慣れた動きに我々はただ感心して見ていた。途中で畑、松本、鈴木、越後、川北各氏が到着して作業は早まった。

私は展示された作品を眺め、研究会の作品をこれだけまとめてみる機会はこれが最初で最後ではないかとさえ思った。

10 月 10 日

写真展初日午後のレクチャーは、初めての試みとしてパワーポイントのプレゼンテーションで行った。この資料は浜野、畑両氏が作成したが、

レクチャー

レセプション

残念なことに浜野氏は仕事の都合で直前にキャンセルとなり、畑氏による説明となった。

ギャラリーに用意した三十席の八割ほどがうまっていて、女性が多いように見えた。私はレクチャーの後半は難しいから省くほうがよいと思っていたが、映像、文字、グラフにいくらかの動画を交えての説明には前列の年配女性達もうなずいており、無理なく進み終えた。

数値が何を意味するかまでは分からなくても、ゾーンシステムによるモノクローム写真の成立の一端は伝わったようで、その後、いくつかの質問が続いた。

その後のレセプションは、ギャラリーから道路を越え更に建物一つ離れた場所に移ることになっていた。せっかくレクチャーに集まってくれ人たちも離れてしまい、数人しか参加してもらえなかったことは残念なことだった。

研究会は、作品を通して来訪者との直接対話は大事なことだと思い、毎回レセプションを開いて来た。

できれば展示作品の近くでレセプションは開きたいものだ。

北海道の写真家といえば前田真三氏はあまりにも有名だ。今回、ギャラリー拓真館を訪ねたが、

前田氏のカラー風景写真は、多くの写真家が近辺に移り住むことから分かるように、写真家のみならず観光客にも影響を与え続けている。そこから前田カラーと呼ぶ作風が生まれた。

文化ギャラリーは三つのブースに分けられ、入り口近くには、前田カラーのお手本のような作品も見え、この作風はまだしばらく続くのだろうと思う。

前田氏と対照的な写真家といえばマイケル・ケンナだろう。ケンナは、モノクロームフィルムを詰めたハセルブラッドを片手に、静かに冬の北海道を訪ね作品にしている。はたして、北海道の写真家達には、ケンナの写真から学ぶものは何もなかったのだろうか。

渡辺さん指導のブースには、モノクロ・カラーによる風景写真が並び、展示も大小自由なサイズで埋まっていた。技法をより高めれば内容も深まると感じた。

宿舎の岩崎邸

バーベキューパーティー

研究会の作風が北海道で活躍する写真家達に伝わったかどうか確信はないが、それは今後、研究会の活動情報を北海道に発信することに掛かっている。そして、その足がかりは大いに得たと思っている。20 分間ではあったが東川町長に我々の銀塩写真に対する思いを伝えることができ、また、文化ギャラリーの館長やスタッフとの 3 時間の懇親会によって関係を深めることができてその確信を持った。今後は東川町の写真活動を注視し、研究会も情報を発信していくことが必要である。

写真展会場に 2 時間ほど居た日があった。3 人来たかと思うとその後 30 分は誰も来ないという調子で、都内との違いを感じた。隣のブースを見に来た客は、かならず我々のブースを眺めて出口に向かうが、記帳することはない。分かってはいたことだが、私達には東川町や旭川市には知人友人がいないことから、写真展広報はギャラリーと渡辺さんにいくらかゆだねるしかなかった。今後の課題としたい。

宿舎の岩島邸は濃い緑の生垣に囲まれ、ガラスの温室と手入れされた庭が印象的だった。室内は我々11 人が泊まるに十分な広さがあり、生活に必

要なものすべてが揃い、本当にありがたかった。一週間の共同生活は研究会にとって久しぶりのことで、一人一人の個性が感じられ、普段は見られない特技も出て楽しいものだった。

11、12 日の撮影会が終わった日の夜、誰が言うともなくバーベキュー・パーティーとなった。渡辺さんを招き、いざコンロに火をつけたものの互いの顔も霞む煙の中で大いに会話も弾み、これは忘れることのできない思い出になった。

今回、東川町での研究会活動に積極的に参加してくれた会員各位、お疲れ様でした。また、事前の準備に関わってくれた会員の皆様、お疲れ様でした。

＊＊＊

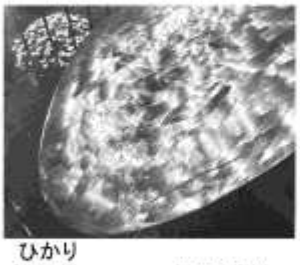
来年の 4 月に第 20 回写真展をシリウスで開くことが決まりました。東川町に出かけて写真展・撮影会に参加した会員には“写真とは何か”の思いを深めるきっかけになった人も多いことでしょう。

20 回展にその答えを期待したいと思います。

ゾーンシステム研究会写真展「光への探求」（東川町展）全作品

東川町文化ギャラリー第三展示室　[2015 年 10 月 10 日（土)～ 10 月 23 日（金)]

（作品は昨年の写真展作品をベースに、主に過去の作品をセレクト）



ひかり

中島 秀雄

ひまわり

中島 秀雄

Polly Dome&Tenaya Lake

中島 秀雄

高知産胡瓜

松本 ひさ子

光と影

岡崎 克之

巻雲

中島 秀雄

キスタイル・スペイン

松本 ひさ子

冬の華

岡崎 克之

銚子大滝

穴澤 昭

Kids

松本 ひさ子

Tetrapod

藤田 昇

Harley Engineer

藤田 昇

終りの時

橋田 功

San Geronimo Church

橋田 功

砂韻

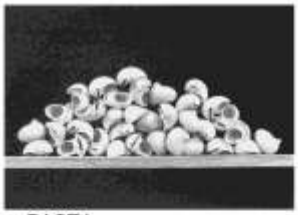
橋田 功

Four pillars

小菅 秀一

磯浜灯柱

小菅 秀一



PASTA

荒井 崇

Kohl

佐野 司郎

奥大日岳

荒井 崇

Cube

荒井 崇

メロディ

越後 久雄

モンスター

越後 久雄

métro Paris

越後 久雄

flood tide（上げ潮）
古谷津 純一

rocks, dusk
古谷津 純一

paddy field（稲田）
古谷津 純一

ある晴れた日
田中 寛二

橋梁の光
田中 寛二

Lion's Tail（Agave attenuata）
臼井 健司

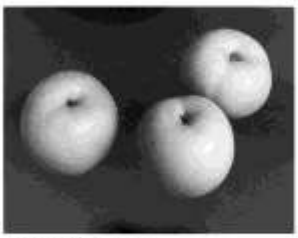
旧海軍軍需部長浦倉庫
倉又 茂

8月のパプリカは妖しい
金子 正道

そら豆
金子 正道

agricultural machines
and house
倉又 茂

繋がる
長谷川 勇夫



夏の終わりに
長谷川 勇夫

The city & the city
畑 文夫

Invisible cities
畑 文夫

Wing
畑 文夫

鉄の森
浜野 次郎

アーティチョーク
浜野 次郎

マッシュルーム
浜野 次郎

tent house
川北 弘

休眠
川北 弘

coalpit rescue
川北 弘

sunset
北野 龍一

a marvelous fall
北野 龍一

a spiral shell
北野 龍一

旬の輝

鈴木 武志

森の貴公子

皆川 賢

氷結

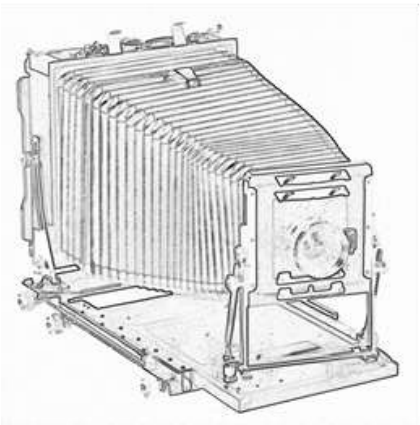
皆川 賢

March 2015

長谷川 登

快晴

長谷川 登



ゾーンシステム研究会 写真展 「光への探求」

東川町文化ギャラリー 2015/10/10～23

作者	タイトル	撮影地	フィルム	フォーマット	レンズ	絞り	スピード	印画紙	キーゾーン	シャドー	ハイライト
中島 秀雄	Polly Dome&Tenaya Lake	カリフォルニア州	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	300mm	f45 1/3	1/15秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	遠方山(Ⅶ-Ⅷ)	林(Ⅲ～Ⅳ)	岩(Ⅷ)
	巻雲	カリフォルニア州	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	210mm	f32	1/8秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	雲(Ⅵ-Ⅶ)	山(Ⅲ)	雲(Ⅷ)
	ひまわり	神奈川県	KODAK TMX (T-MAX 100)	4x5	150mm	f32	1/2秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	枯葉(Ⅳ)	背景(Ⅱ)	茎(Ⅶ～Ⅷ)
	ひかり	東京都	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	90mm	f32 1/3	1/15秒	イーグル VCFB	金属(Ⅵ)	影(Ⅱ)	金属(Ⅸ)
穴澤 昭	銚子大滝	青森県	KODAK TMY (T-MAX 400)	6x6	80mm	f22	1/4秒	イーグル VCFB	木枝(Ⅴ)	中央立木(Ⅲ)	流水(Ⅷ)
荒井 崇	PASTA	神奈川県	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	210mm	f45	12秒	SEAGULL VC-FBⅢ	PASTAのハイライト(Ⅶ)	背景のベルベット(Ⅱ)	PASTAのハイライト(Ⅶ)
	奥大日岳	富山県	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	150mm	f45	1/4秒	イーグル VCFB	雪のハイライト(Ⅷ)	雪の影(Ⅴ)	雪のハイライト(Ⅷ)
	Cube	神奈川県	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	210mm	f45	135秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	白い紙(Ⅷ)	背景のベルベット(0)	白い紙(Ⅷ)
臼井 健司	Lion's Tail (Agave attenuata)	静岡県	KODAK TMX (T-MAX 100)	6x6	80mm	f11	1/8秒	SEAGULL VC-FBⅡ	葉(Ⅳ)	葉の陰(Ⅳ)	中央の突起先端(Ⅶ)
越後 久雄	モンスター	山形県	KODAK TMY (T-MAX 400)	6x6	50mm	f22	1/60秒	Rembrant V G2	―	―	雪のハイライト(Ⅶ-Ⅸ)
	métro Paris	パリ	KODAK TMY (T-MAX 400)	6x6	38mm	f22	30秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	天井、壁(Ⅲ～Ⅴ)	天井(Ⅲ～Ⅴ)	ライト(Ⅷ～)
岡崎 克之	光と影	千葉県	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	210mm	f16	1/30秒	ILFORD MG FB WARMTONE 1K	日食(Ⅶ～Ⅸ)	森と雲(Ⅲ～Ⅳ)	太陽の外側(Ⅷ)
	冬の華	東京都	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	210mm	f22	10秒	ILFORD MG FB WARMTONE 1K	ハスの実(Ⅲ～Ⅳ)	ハスの実(Ⅲ～Ⅳ)	水面(Ⅵ)
金子 正道	8月のパプリカは妖しい	千葉県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	135mm	f22	8秒	SEAGULL VC-FBⅡ	パプリカ影(Ⅴ)	バック布(Ⅰ)	パプリカ右側(Ⅶ)
	そら豆	千葉県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	150mm	f22	4秒	Kentmere fineprint VC	豆さや(Ⅴ)	テーブル(Ⅳ)	そら豆(Ⅶ)
川北 弘	休眠	茨城県	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	150mm	f64	45秒	SEAGAL VC-FBⅢ	中央の綿毛(Ⅵ)	背景(Ⅱ)	瓶の頭部(Ⅶ)
	tent house	福島県	KODAK 320TXP (TRI-X)	8x10	220mm	f64	1/4秒	SEAGAL VC-FBⅢ	テント地(Ⅶ)	手前の草地(Ⅲ)	テント地(Ⅶ)
	coalpit rescue	福島県	KODAK 320TXP (TRI-X)	8x10	220mm	f64	60秒	SEAGAL VC-FBⅢ	鉄製リュック(2人目)(Ⅵ)	周囲の岩(Ⅱ)	中央のヘルメット(Ⅶ)
北野 龍一	a marvelous fall	栃木県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	180mm	f32	1/4 秒	Kentmere fineprint VC	瀧の氷(Ⅶ中心に)	瀧の岩肌(Ⅲ)	滝壺の氷(Ⅷ)
	a spiral shell	沖縄県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	180mm	f64	80秒	Kentmere fineprint VC	貝の肌(Ⅵ～Ⅶ)	貝の影(Ⅱ)	貝の白い部分(Ⅷ)
	sunset	Republic of Palau	KODAK TMY (T-MAX 400)	6x7	65mm	f16	1/30秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	夕陽に照らされた水面(Ⅶ～Ⅷ)	右側の島影(Ⅱ)	空の輝き(Ⅷ)
橘田 功	San Geronimo Church	ニューメキシコ州	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	180mm	f64	1/2秒	ILFORD MG FB WARMTONE 1K		教会の壁(Ⅲ)	雲(Ⅷ)
	終わりの時	長野県	KODAK TMY (T-MAX 400)	8x10	311mm	f128	1/2秒	SEAGULL VC-FBⅡ	上部霜柱(Ⅵ)	枯葉(Ⅲ)	白樺中央(Ⅶ)
	砂頷	ニューメキシコ州	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	210mm	f45	1秒	ILFORD MG FB WARMTONE 1K		砂丘後方の山地(Ⅲ)	砂丘後方中央(Ⅶ)
倉又 茂	agricultural machines and house	カリフォルニア州	FUJI NEOPAN 100 ACROS	4x5	90mm	f45	1/4秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K			
	旧海軍軍需部長浦倉庫	神奈川県	FUJI NEOPAN 100 ACROS	4x5	90mm	f64	1/8秒	SEAGULL VC-FBⅢ	正面壁(Ⅴ)	窓(Ⅲ)	手前砂地(Ⅶ)
小菅秀一	Four pillars	茨城県	KODAK TMX (T-MAX 100)	4x5	72mm	f45	1秒	Kentmere VC Glossy	白い円柱(Ⅶ)	円柱の影(Ⅲ)	白い円柱(Ⅶ)
	磯浜灯柱	茨城県	KODAK TMX (T-MAX 100)	4x5	72mm	f32 1/2	3分	Kentmere VC Glossy	灯台(Ⅶ)	砂浜(Ⅲ)	手前の波(Ⅶ)

古谷津 純一	paddy field（稲田）	栃木県	KODAK 320TXP (TRI-X)	5x7	120mm	f45	1秒	REMBRANT V G2	イネの葉（Ⅵ）	背景の森（Ⅲ）	イネの葉（Ⅵ）
	flood tide（上げ潮）	千葉県	KODAK 320TXP (TRI-X)	8x10	210mm	f32 1/3	1秒	Kentmere fineprint VC	白波（Ⅶ）	手前の岩（Ⅲ）	太陽（測光不能）
	rocks, dusk	千葉県	KODAK TMY (T-MAX 400)	8x10	210mm	f45	60秒	REMBRANT V G2	白い岩（Ⅶ）	岩のシャドー部（Ⅲ）	白い岩（Ⅶ）
佐野 司郎	Kohl	神奈川県	FUJI NEOPAN 100 ACROS	4x5	90mm	f45	10秒	イーグル VCFB	Kohl（Ⅴ）	背景（Ⅱ）	木枠（Ⅶ）
鈴木 武志	旬の輝	神奈川県	FUJI NEOPAN 100 ACROS	6x6	210mm	f32	30秒	REMBRANT V G2	魚の中央（Ⅴ）	暗い影部分（Ⅱ）	魚の明部（Ⅷ）
田中 寛二	ある晴れた日	東京都	FUJI NEOPAN 100 ACROS	4x5	90mm	f22 1/2	1/4秒	イーグル VCFB	団地のベランダ（Ⅴ）	建物の陰（Ⅱ）	明るい雲（Ⅶ）
	橋梁の光	東京都	FUJI NEOPAN 100 ACROS	4x5	90mm	f22	1/4秒	イーグル VCFB	柱の明るい所（Ⅵ）	草の陰（Ⅰ）	柱の明るい所（Ⅵ）
長谷川 勇夫	繋がる	千葉県	KODAK TMX (T-MAX 100)	4x5	150mm	f32	1秒	ILFORD MG Ⅳ FB 1K	コンジット部（Ⅴ）	ホース部（Ⅲ）	スパイラル管（Ⅶ）
	夏の終わりに	千葉県	KODAK TMX (T-MAX 100)	4x5	150mm	f32	2秒	SEAGULL VC-FBⅢ	梨（Ⅴ）	バック（Ⅱ）	梨（Ⅷ）
長谷川 登	March 2015	横浜市	ILFORD DELTA100	5x7	150mm	f32 1/3	20秒	SEAGULL VC-FBⅢ	近い柱（Ⅳ）	花台下部（Ⅱ）	窓（Ⅷ）
	快晴	横浜市	ILFORD HP5	8x10	150mm	f32	1/8秒	SEAGULL VC-FBⅢ	手摺（Ⅴ）	ドアー（Ⅲ～Ⅱ）	屋根（Ⅷ）
畑 文夫	Wing	福島県	ILFORD HP5 Plus	8x10	300mm	f64	1/8秒	イーグル VCFB	青空（Ⅴ）	青空（Ⅴ）	白テント（Ⅶ）
	Invisible cities	東京都	ILFORD HP5 Plus	4x5	210mm	f64	120秒	REMBRANT V G2			エリンギのハイライト（Ⅶ）
	The city & the city	東京都	ILFORD HP5 Plus	8x10	300mm	f45	1/15秒	イーグル VCFB		ガード下（Ⅲ）	ビル壁面のハイライト部（Ⅶ）
浜野 次郎	アーティチョーク	東京都	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	120mm	f 45 1/2	30秒	SEAGULL VC-FBⅡ	苞片（Ⅳ～Ⅴ）	背景（Ⅲ）	花糸（Ⅶ）
	マッシュルーム	東京都	KODAK TMX (T-MAX 100)	5x7	180mm	f32 1/3	15秒	SEAGULL VC-FBⅡ	マッシュルームの中間トーン（Ⅴ-Ⅵ）	背景（Ⅱ-Ⅲ）	マッシュルームの明部（Ⅶ-Ⅷ）
	鉄の森	東京都	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	75mm	f32 1/2	90秒	Kentmere fineprint VC	三角のガセットプレート（Ⅳ）	鉄骨暗部（Ⅱ）	照明（Ⅶ～Ⅷ）
藤田 昇	Tetrapod	新潟県	FUJI NEOPAN 100 ACROS	8x10	210mm	f64	1秒	SEAGULL VC-FBⅡ	ブロック肌（Ⅴ）	ブロック影（Ⅲ）	貝殻（Ⅷ）
	Harley Engineer	新潟県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	210mm	f22	1秒	REMBRANT V G2	顔（Ⅴ-Ⅵ）	シート（Ⅲ）	油タンク（Ⅷ）
松本 ひさ子	高知産胡瓜	神奈川県	KODAK 320TXP (TRI-X)	4x5	150mm	f45	2秒	REMBRANT V G2	胡瓜の肌（Ⅴ）	輪郭（Ⅱ）	胡瓜の筋（Ⅶ）
	テキスタイル・スペイン	スペイン	KODAK TMY (T-MAX 400)	6x6	80mm	f22	1/60秒	REMBRANT V G2	布地（Ⅳ-Ⅴ）	壁面影（Ⅲ）	光沢部分（Ⅶ）
	Kids	デンマーク	KODAK TMY (T-MAX 400)	6x6	80mm	f11 1/2	1/60秒	REMBRANT V G2	煉瓦の壁（Ⅳ）	男の子の黒のジャンパー（Ⅳ）	女の子のスカート（Ⅷ）
皆川 賢	森の貴公子	長野県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	150mm	f45 1/3	1/8秒	SEAGULL VC-FBⅡ	白樺の幹（Ⅶ～Ⅷ）	森の奥（Ⅲ）	白樺の幹（Ⅶ～Ⅷ）
	氷結	長野県	KODAK TMY (T-MAX 400)	4x5	90mm	f64	1/60秒	SEAGULL VC-FBⅢ	氷・ハイライト部（Ⅶ－Ⅷ）	奥の岩（Ⅲ）	

ゾーンシステム研究会写真展（東川町展）メディア掲載

ゾーンシステム研究会
「光への探求」

10月10～23日

北海道：東川町文化ギャラリー　第三展示室
（10～17:30、終～15）
☎0166-82-4700

団地　田中寛二

アンセル・アダムス考案のゾーンシステムを活用し大型カメラの特長、モノクロ写真の魅力を展示

[アサヒカメラ 2015 年 10 月号掲載]

▼東川町文化ギャラリーでゾーンシステム研究会展　10 月 10 日～ 23 日に開催。タイトルは「光の探求」で、国内外の自然風景、都市風景、静物などを題材に、展示するすべてのプリントは、作者自らの技量に基づいて制作されたオリジナルプリントで、大四切から全紙サイズまでのモノクローム銀塩プリントになっている。入場料は一般 200 円。

[フォトステージ 2015 年 10 月号掲載]

●東川町文化ギャラリー（東川町東町1）☎82・4700▽菊地晴夫写真展　日本で最も美しい大地・美瑛「丘のある風景」（10日～）、東川フォトクラブ写真展（10日～）、ゾーンシステム研究会写真展「光への探求」（10日～）、ワークショップ東川塾コンテスト写真展（10日～）

[ライナーネットワーク
（ 旭川のフリーペーパー ）
2015 年 10 月 9 日掲載]

【トピックス 】

[中島代表個展鑑賞＆いわき撮影会]

●日時：2015 年 5 月 17 日　日帰り

●参加者：中島代表、荒井、長谷川（勇）、川北、臼井、金子

●最初に、いわき市のギャラリー「コールピット」にて中島代表の個展を見学。その後、いわき市周辺を撮影しました。渓谷・森林・水力発電所等、格好の被写体が満載。大変有意義な撮影会となりました。

Information

［表紙の作品］

・作者：田中寛二

・タイトル：ある晴れた日

・フィルム：FUJI NEOPAN 100 ACROS

・フォーマット：4x5

・レンズ：90mm

・絞り：f22 1/2

・シャッター：1/4 秒

・キーゾーン：団地のベランダ（Ⅴ）

・ハイライト：明るい雲（Ⅶ）

・シャドー：建物の陰（Ⅱ）

・印画紙：イーグル VCFB